

幼稚園での遊びとは？

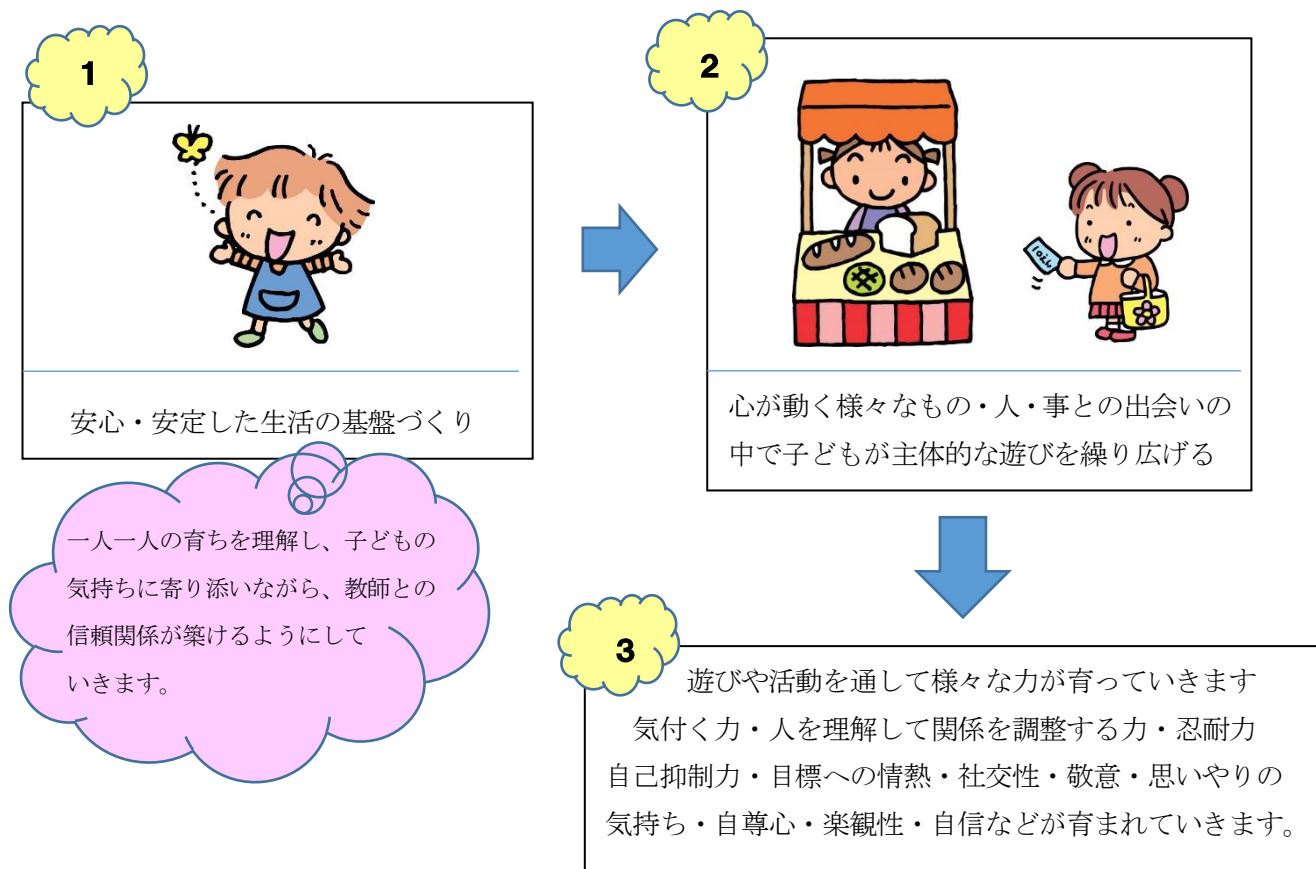
高崎市立高崎幼稚園

幼児期の子どもは、好きなこと、興味のあること、楽しいことであれば集中して活動します。自分の好きなこと、興味のあることに関わる遊びは、幼児にとって主体的な活動となります。

大人になって、自分の身の周りにある事象や課題に対して、自ら関わり行動するためには、主体的に活動することを十分経験しておく必要があると考えます。自分で考えて行動する力の基礎を培うために、幼児期に興味のあることに関わり、思い切り遊ぶことが重要です。また、幼児期には、言葉や概念を実体験と結び付けて理解することが大事であり、これが小学校以降の学習の土台となります。

主体的にものや人に関わる幼稚園の様々な遊びは、体験を通した学習となっています。

高崎幼稚園では、遊びの展開を次のように考えています。



教師は、遊びの環境の中で自己決定できること、試行錯誤ができること、対話や交流ができることを考えながら、環境の準備を行います。このことで、主体的・対話的で深い学びができる遊びになり、小学校への学習へもつながると考えます。

高崎幼稚園での遊びは、

自分で考えて、自分で決めて、自分で活動（遊び）を始める

ことを大事にしています。